

## 新年、あけましておめでとうございます！



あらためまして明けましておめでとうございます。新年はさほど寒くなく過ごしやすいのですが、今週に入ってから寒波襲来で一気に「真冬の寒さ」がやってきました。昨日、始業式でしたが、子どもたちは朝、普段よりも早く皆、元気に登校してきました。いつものように「おはよう！」と声をかけるのとあわせて、『明けましておめでとうございます』と挨拶すると、低学年から高学年まで、皆笑顔で『あけましておめでとうございます』と返してくれました。

こういった「挨拶」がきちんとできることは、人と人の付き合いの中で最も基本ですが言うまでもなく最も重要なことです。しかも、「笑顔」と一緒に挨拶をきちんと返せることは素晴らしいことだと思います。

それを受け取った相手の気持ちも、一気に「明るく」「清しく」なります。3学期始業式でこのことに少しふれて話しましたが、子どもたちも「顔をあげて」しっかりと聴いてくれました。

さて、3学期はこの1年間の「まとめ」の学期です。「まとめ」と同時に、この学期が終わればそれぞれの学年は「修了」し、4月からはひとつ上の学年として新たにスタートを切ることになります。6年生は「小学校6年間」を終え、「中学校」という次の未知なるステージへ向かって進んでいくことになります。

いずれにしても、子どもたちが『次の段階』のスタートをうまくきるためには、この3学期を使って、学習面だけではなく、家庭、学校両方の生活面についても自分自身の課題と成果(できていなかったこと、これはしっかりできたと思えること)を考えながら残った時間を使って取り組んでくることが「鍵」になります。

それを支えてあげるのは、家庭であり学校です。頑張る主体は勿論「子どもたち一人ひとり」ですが、それをちょっとした励ましの声かけや褒めてあげることで、時として「しんどい」ことから逃げたくなる子どもたちの心の支えとなるのです。

そのためには、いつも言っていますが、家庭と学校が「同じスタンスで」子どもに関していくことが大切であり、それには子どもに関していつでもご家庭と学校が気軽に話をするができる関係をつくっておくことが必要です。遠慮なく、学校へは気軽にご連絡していただければと思います。

どうか本校のすべての子どもたちが3学期を有意義に過ごせることができるように、ご家庭と学校がこれまで以上に連携しながら頑張っていきましょう！よろしくお願いたします。

### ☆☆☆ 南門前の「お風呂屋さん」が営業を終えました。



本校南門の前で営業されていた「お風呂屋さん」が、昨年営業を終えられ、今年に入ってから建物の解体工事が始まっています。この工事に関しては警備員を配置することはもとより、安全には十分配慮されていますが、昨日、ふと学校から見るとお風呂屋さんのシンボルである「煙突」がいよいよ解体されるようで、その周りに「足場」組んでありました。考えてみると、本校は今年創立85年を迎えますが、このお風呂屋さんの「煙突」は何十年にもわたって、この豊南町の移り変わり、学校の移り変わりをずっと見てきたといえます。そう思うと、この煙突の解体を見て何とも言えない「懐かしさ」と「寂しさ」を感じました。

同時に、これからの豊南町、学校の未来はどうなっていくのか…といったことが心をよぎりました。それで思わずこの写真を撮ったということです。

### ☆☆☆ 今日から給食がスタートです！

今日から給食がスタートしました。今日のメニューは「おぞうに」で、正月の料理を入れることで日本の伝統や文化に少しでも子どもたちに触れて欲しいという思いが込められています。おぞうにひとつとっても同じ日本でも場所が違えば味が違います。そんな話も子どもたちとしてみただけいたら…

給食はスタートしましたが、今週は金曜まで午前中授業で給食終了後、どの学年も子どもたちは下校となります。  
To be continued (次号に続きます)